

海と風と太陽の恵み、あふれるところ

# 福山が伝えたい5のこと

瀬戸内の穏やかな海と風、そして降り注ぐ太陽の光によって、さまざまなことが育まれてきた。年月を積み重ねることで魅力を磨いてきた歴史と文化。大切に守り育ててきたばらの花。革新を続けるものづくり。そんな魅力あふれる「福山」が誇る、とっておきの「5のこと」を紹介！

## 1 Message From FUKUYAMA

### 鞆の浦 「潮待ちの港」の風景

多くの船乗りや商人たちが、潮の満ち引きを待った「潮待ちの港」として知られる鞆の浦。古くは万葉集にも登場した名勝だ。キラキラと水面を輝かせる瀬戸内海と情緒あふれる町並みは、今も多くの人々を魅了している。その美しい景色に身を置いて、心癒されるひとときを過ごしてみよう。

鞆の浦を代表する風景といえばやっぱりココ！

#### 全国、そして世界が認める 鞆の浦の歴史的価値

「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された江戸時代からの歴史的な町並みが残る鞆の浦。朝鮮通信使が福禅寺対潮楼に残した史料はユネスコ「世界の記憶」に登録され、日本国内だけでなく、世界からも貴重な史料として注目を集めている。

#### 勝形一第東日



#### 坂本龍馬も鞆の浦に上陸 いろは丸展示館

1867年、坂本龍馬率いる海援隊の「いろは丸」と紀州藩船「明光丸」は鞆の浦沖で衝突し、いろは丸は沈没。坂本龍馬は紀州藩と交渉を行い、賠償金を勝ち取った。いろは丸展示館では、潜水調査の様子を紹介する映像や海から引き揚げられた「いろは丸」の船体部品などの遺物が公開されている。

☎ 084-982-1681 年末年始



展示館は常夜燈のすぐそばに位置する「浜蔵」。江戸時代に建てられた建物そのものも見応えあり



#### 保命酒の故郷を訪ねて 太田家住宅

保命酒は、ベリーに振る舞われたとされる鞆名物の薬味酒。江戸時代に保命酒で財を築いた豪商の繁栄を伝える貴重な建築物が、常夜燈近くにある太田家住宅。国の重要文化財に指定されている。

☎ 084-982-3553 火(祝日の場合は翌日)

#### 必ず訪れたい鞆の浦のシンボル



### 常夜燈

鞆の浦のシンボルとして知られる常夜燈は、1859年に建てられた灯台で、旅に欠かせないフォトジェニックスポット。その高さは海中の亀腹型石積まで含めると10m以上となり、港の常夜燈では日本一の大きさ。



歴史を感じるスポットがたくさん！

鞆の浦に来たなら、常夜燈そばから眺める瀬戸内海は必見！

#### 江戸時代の港湾施設 5点セット

江戸時代の港湾施設である常夜燈、雁木、波止、焚場跡、船番所跡がそろって現存するのは全国でもここだけ



#### まち歩きのお楽しみ1つ

情緒ある鞆の町並みの一角では、瀬戸内海で獲れたちりめんやいりこなどを販売。そのまま食べられるのももちろん、料理にも使える海産物が多く並び、地元客や観光客で店頭はにぎわう。新鮮な魚介類を売るお店も！



常夜燈に続く細い石畳の路地にあるけんちゃんのおやつ。人気商品の「いりこ屋のおやつ」は、甘く味つけされており、お土産にぴったり！

鞆の浦潮風散歩 おすすめルート

- 徒歩すぐ ↓ ① 「鞆の浦」バス停
- 徒歩2分 ↓ ② 鞆の浦観光情報センター
- 徒歩3分 ↓ ③ 榎屋清右衛門宅
- 徒歩5分 ↓ ④ 福禅寺対潮楼
- 徒歩すぐ ↓ ⑤ 太田家住宅
- 徒歩すぐ ↓ ⑥ 常夜燈
- 徒歩すぐ ↓ ⑦ いろは丸展示館







対潮楼にゆっくり座り  
瀬戸内海の景色を満喫



潮風が心地よい  
景色抜群のハイキングコース

医王寺から眺める鞆の浦は絶景!

対潮楼

## 朝鮮通信使も称賛した絶景を 福禅寺対潮楼

福禅寺境内の本堂に隣接する客殿・対潮楼は、1690年ごろに創建された。かつてここを訪れた朝鮮通信使が、「日東第一形勝(対馬から江戸までの間で一番美しい景勝地)」と称賛した美しい景色が楽しめる。仙酔島、弁天島を望むここからの景色は格別で、まるで一幅の絵のよう。

☎ 084-982-2705 休 無休

## 鞆の浦史跡めぐりガイドがサポート



まち歩きでどこに行くか迷ったら、鞆の浦史跡めぐりガイドはいかが。ベテランガイドたちが、情報誌では紹介しきれない地元の人ならではのおすすめスポットを案内してくれる。

☎ 084-982-3200

ここに坂本龍馬が隠れてたのか...



## 鞆の浦の歴史はここで!

## 福山市鞆の浦 歴史民俗資料館

鞆城跡にあり、「潮待ちの館」の愛称で親しまれる資料館。鞆の浦の史料やお手火などの民俗資料を展示している。館内の見学後は、港を一望するロケーションも楽しんで。

☎ 084-982-1121 月(祝日の場合は翌日) / 年末年始



## 万葉の昔から多くの人 立ち寄った「鞆の浦」

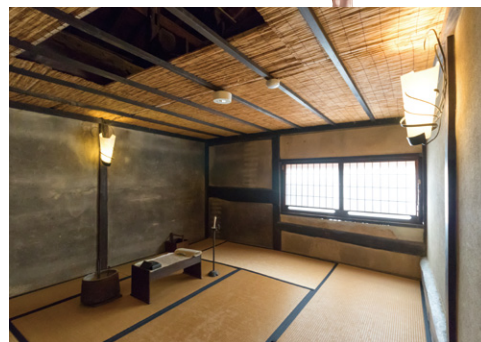
鞆の浦は、かつて瀬戸内海を航行する船が必ず立ち寄った港。万葉集には大伴旅人が鞆の浦を詠んだものがある。また、足利尊氏は、再起の拠点とし、室町幕府初代将軍となった。室町幕府最後の将軍・足利義昭はこの地に「鞆幕府」をおいたといわれる。江戸時代には船乗りや商人だけでなく、著名な医師シーボルトなどの外国人も異国のこの地を訪れ美しい景色を楽しんだそうだ。

## 坂本龍馬の隠れ部屋を発見!

## 榎屋清右衛門宅

廻船問屋を営んでいた「榎屋」は、「いろは丸事件」の際、坂本龍馬が数日間滞在した商家。当時、命を狙われていた龍馬が「才谷梅太郎」という変名を使用し身を潜めた屋根裏の隠れ部屋を一般公開している。日本の未来を見据え、臆することなく談判に挑んだ龍馬はここで何を考えたのだろうか。幕末の雰囲気がそのまま残る部屋で、龍馬が生きた時代を感じてみよう。

☎ 084-982-3788 火~木



龍馬の死後、120年以上も見つからなかった伝説的ともいえる隠れ部屋は、歴史ファンでなくとも必見

## 疲れを癒してリフレッシュ

## 鞆の浦温泉

瀬戸内の中央に位置する鞆の浦温泉。神経痛や疲労回復に効果があるといわれている。ゆっくりとお湯につかれば、体の芯からポカポカに。心も体も癒されるはず!

☎ 084-982-1123 (鞆の浦温泉協同組合)



いくつかある温泉施設は、日帰り入浴ができる場所も。瀬戸内海を眺めながら潮風を感じられる露天風呂は「最高!」の一言

## 1 Message From FUKUYAMA 鞆の浦 「歴史」と「自然」を歩く

古くから国内外の多くの人たちが訪れた鞆の浦には、貴重な史料が多く残る。歴史さんぽを楽しんだ後は「平成いろは丸」で、龍馬さんながら瀬戸内海の船旅を。たどり着く仙酔島は、自然あふれるパワースポット。島探索を満喫して、まち歩きとは違う鞆の浦の魅力にふれてみよう。

歴史的な建物や風情ある景色がいっぱい!

